

令和4年度 年間学習指導計画

岩手県立金ヶ崎高等学校

教科	国語	科目	現代の国語	担当	
履修学年	1年	単位数	2	履修区分	普通科(必修)
教科書	『新 現代の国語』(三省堂)				
副教材等					

1 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

2 学習評価

評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
a 知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。
b 思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。
c 主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

3 全体計画

期	月	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法								
				a	b	c										
前 期	4	わかったつもり	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない状態を理解する ・文章中の関係性を学ぶ ・論点を明示しない文章の作成 	○		○	a 言語が情報の集合体であることを理解している 情報のつながり、関係性を認識している 一つの論点、一つの単語が多面的な情報の集合体であることを理解している 文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。	ノート								
									口語文法 単文・複文・重文	<ul style="list-style-type: none"> ・単文、複文の作成 	○		○	a 接続詞を理解し、文と文の関係性を理解している	ノート	
		論理トレーニング 101題	<ul style="list-style-type: none"> ・文中情報の重要度を判断する ・接続詞の働き、使い方を学ぶ 	○	○	○	a 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している b 接続詞を挟む情報群間の関係性を読み取れている	ノート								
									問いを立てること 思考の深化	<ul style="list-style-type: none"> ・わかる状態からよりわかる状態へ変化させる方法を学ぶ 	○	○	○	a 思考を深化するための、きっかけを理解している b 論理の妥当性を考慮しつつ、思考を深化させている	ノート	
	時事ニュース	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュース視聴 ・伝言メモ作成 ・問いの作成 	○	○	○	a 情報を取捨選択してメモを作成できている b 重要度の高い情報に対して問いを作成できている C (全単元) 粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	プリント ノート									
								前期中間考査								
	5	6	生徒各自が自身の興味、関心に基づき、独自に設定する	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集 ・問いの設定 レポートの作成 	○	○	○	a 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している a 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している a 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている a 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている b 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている	収集資料 ノート レポート							
										時事ニュース	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュース視聴 ・伝言メモ作成 ・問いの作成 	○	○	○	a 情報を取捨選択してメモを作成できている b 重要度の高い情報に対して問いを作成できている C (全単元) 粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている	プリント ノート

後 期	5	9	生徒各自が自身の興味、関心に基づき、独自に設定する	・情報の収集 ・問いの設定 ・レポートの作成	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している a 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している a 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている a 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている b 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している b 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している 	収集資料 ノート レポート	
		11	時事ニュース	・ニュース視聴 ・伝言メモ作成 ・問いの作成	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a 情報を取捨選択してメモを作成できている b 重要度の高い情報に対して問いを作成できている 	プリント ノート	
	後期中間考査									
	5	11	3	時事ニュース	・ニュース視聴 ・伝言メモ作成 ・問いの作成	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a 情報を取捨選択してメモを作成できている b 重要度の高い情報に対して問いを作成できている 	プリント ノート
			後期末考査							
		11	生徒各自が自身の興味、関心に基づき、独自に設定する	・情報の収集 ・問いの設定 ・レポートの作成	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a 文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している a 主張と論拠など情報と情報との関係について理解している a 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている a 引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている b 目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直している 	収集資料 ノート レポート	

4 評点の観点別配点(考査以外も含む合計)

	前期 中間	前期末	後期中間	後期末
a	30	30	30	30
b	60	60	60	60
c	10	10	10	10
計	100	100	100	100

5 授業や課題等に取り組む上での留意点

○常に問い、疑問を持って授業に臨もう
 ・「わからない」を大切にしよう。何がわからないのか。なぜわからないのか。そこに疑問を持ったとき、君は理解に向かって一歩前進しています。
 ・「わかる」を大切にしよう。何がわかるのか。なぜわかるのか。そこに疑問を持ったとき、君の理解は一層の深まりを見せます。

○辞書は常に手元に置こう

※変更がある場合は、教科担任が事前に連絡します。